

令和8年度 愛媛から「体験の風をおこそう」運動推進事業 みんなでアウトドア カヌー編

1 ねらい

体験活動を通して、自然の素晴らしさ・体験活動の楽しさを実感する。
親子のふれあいや参加者相互のふれあいを通して、豊かな心を育む。「体験の風をおこそう」運動・「早寝早起き朝ごはん」国民運動を推進する。

2 実施日

ツーリング版 9月12日（土）～13日（日）〔1泊2日〕

平水版① 9月27日（日）〔午前・午後〕

平水版② 10月3日（土）〔午後・午後〕



3 日 程

ツーリング版（1泊2日）				平水版（日帰り）		
9月12日（土）		9月13日（日）		9月27日（日）・10月3日（土）		
時間	内容	時間	内容	午前の部	午後の部	内 容
13:15	受付開始	6:30	起床	8:40	13:10	受付開始
13:45	開講式・説明・準備	7:00	つどい・朝食・退所点検	9:00	13:30	開講式・説明
15:00	カヌー体験（平水版）	8:30	移動	9:30	14:00	移動
17:30	入浴・夕食・自由時間	8:45	ツーリング	9:50	14:20	カヌー体験（平水版）
19:30	天体観察	10:45	片付け・移動	12:00	16:30	閉講式
20:30	就寝準備・自由時間	11:30	閉講式	12:15	16:45	移動
21:30	就寝	12:00	更衣・解散	12:30	17:00	解散

4 活動場所

国立大洲青少年交流の家 大洲市肱川

5 参加対象・募集人数

ツーリング版：小学5年生以上、平水版：小学3年生以上 ※小中学生は保護者同伴

ツーリング版：50名程度、平水版：各回60名程度

6 参加者数

9月12日～13日 ツーリング版	9月27日（日）平水版①	10月3日（土）平水版②
参加数：17組 36人	参加数：23組 83人	参加数：25組 90人
申込数：21組 39人	申込数：49組 142人	申込数：42組 134人

7 活動内容と参加者の様子を含む

【ツーリング版】

参加者が互いに協力し合い、自然の中で課題に挑戦する姿が多く見られた。特に、カヌーツーリングでは声をかけ合いながらゴールを目指す様子が印象的であった。また、活動の中で他の参加者と協力したり、声をかけ合ったりする場面も多く見られ、参加者同士の自然な交流が生まれていた。夜の天体観察では、天候の影響で実際の星空を見ることはできなかったが、講師による分かりやすく興味深い解説に、子供も大人も熱心に耳を傾け、充実した時間を過ごすことができた。

【平水版】

参加者同士で協力し合い、和やかな雰囲気での活動が進められた。カヌーが苦手な参加者も周囲の励ましを受けながらミニツーリングをやり遂げ、全員が無事にゴールすることができた。カヌーの楽しさを感じるとともに、力を合わせ、自然の素晴らしさを感じる機会となった。



【全体を通して】

本事業の運営にあたっては、全体の進行やスケジュール管理を当施設職員が担いながら、大洲市カヌー協会に陸上及び水上での看視体制、並びに技術指導を行っていただく等の協力を得て、安全管理に万全を期して実施した。また、開講式では、カヌー体験の開始にあたって、子供達の健全育成における自然体験活動の重要性について参加者へ説明を行った。



8 参加者の声

事業後アンケート結果

【ツーリング版】（家族：21 件回答）

*満足：100.0% *やや満足：0.0% *やや不満：0.0% *不満：0.0%

○2日間でゆっくり基礎から教えていただいたのがよかったです。

○声を掛け合い、力を合わせて協力する楽しさ、大切さを学びました。

【平水版①】（家族：32 件回答）

*満足：100.0% *やや満足：0.0% *やや不満：0.0% *不満：0.0%

○カヌー運びや雑巾で拭くなど片付けまでやるのも子供の教育としてよかったと思う。

○初めての参加でしたがとても楽しかったです。貴重な体験ができました。

【平水版②】（家族：24 件回答）

*満足：100.0% *やや満足：0.0% *やや不満：0.0% *不満：0.0%

○最初は漕げるか不安でしたが、親切に教えて頂き子供も楽しめて新しい経験をさせてもらえてとても良かったです

○スタッフの皆さんが優しくいい方ばかりで、気さくに声をかけていただき、色んなことを教えてくださりとても楽しく体験することができました。

9 事業の成果と課題

本事業は、スポーツ安全協会の助成を受けて実施した。助成により、活動に必要な物品や材料を確保し、参加者により充実した体験活動を提供することができた。また、SNS等を活用して参加者の募集を行ったが、天候や学校行事との重なりにより、申込み後のキャンセルが相次ぎ、申込人数を下回る参加人数となった。各回全てにおいて、参加者同士の絆を深めるとともに、自然の中で協力し合いながら交流を育む貴重な機会となった。参加者からは、「また参加したい」「貴重な体験ができた」といった声が寄せられ、本事業が大変有意義なものであったことが伺える。

また、本事業はリピーターの参加も多く、継続的な人気が見える。一方で、今後も参加者の期待に応え、さらなる満足度の向上を図るためには、これまでの取組の成果を生かしつつ、活動内容やプログラム構成を見直し、新たな魅力を取り入れていくことが求められる。

これらの成果と課題を踏まえ、今後はより一層内容を充実させ、安心・安全で魅力ある教育事業として発展させていけるよう、改善と工夫を重ねていきたい。

（担当：企画指導専門職 都合 美帆）